

鈴木すみえ 市政報告

仙台市議会
9月定例会にて登壇



令和四年第3回仙台市議会一般質問

鈴木すみえ

政府は子ども政策の司令塔となる新たな組織として、子ども家庭庁を創設することなどを決定しました。令和5年4月1日に設置され、総理大臣直属の機関として、内閣府の外局に位置付けられ各省庁へ子どもに関する政策の改善を求めることができる勧告権などを持つことで、進展しない事案を改善させるよう強く勧告することもできるようになりました。子供をめぐる様々な課題に適切に対応するために、常に子供の視点に立ち、その最善の利益を第一に考え、こども政策の具体の実施を担っている地方自治体と国の連携が必要不可欠である、としています。

仙台市が市の基本計画に基づいて重点的に取り組む8つのプロジェクトのうち、子育てに関する施策への評価が最も低いことが、市の実施した市民意識調査で分かりました。市はいじめ対策や子育て支援策を積極的に打ち出してきたが、効果や組織への浸透がまだ足りないという声を受け止め、調査結果を施策の充実につなげたいとしています。

常に子どもの最善の利益を第一に考え、子どもに関する取り組み・政策を、本市の真ん中に据えて、子供の視点で子供を取り巻くあらゆる環境を視野に入れ、子供を誰一人取り残さず、健やかな成長を地域全体で後押しする政策を求めるものです。

郡市長の答弁

子供達の健やかな育ちを支えていくためには、子どもの最善の利益を考えながら家庭全体を支援していくという視点が重要と認識をしております。

このような認識の下私は市長就任以来、子ども・子育て支援を最重点施策と掲げまして、子ども医療費助成の拡充やアウトリーチ支援の充実など、子育ての不安や負担が軽減されるよう力を注いでまいりました。国においては来年4月に子育て施策の一層の充実強化に向けまして子ども家庭庁が創設されます。こうした国の動きを好機ととらえまして、連動をしながら子供たちが健やかに成長できるよう子育て家庭へのきめ細やかな支援や地域の子育て環境の充実に取り組んでまいります。

鈴木すみえのその他の質問

- 👉 「貧困状態の子ども支援データベース検討案」情報管理の在り方
- 👉 「子どもアドボカシー推進事業」 👉 特別教室のエアコンの設置
- 👉 教職員の負担軽減に関する具体的な取り組み 👉 養護教諭の複数配置の拡充
- 👉 水道事業「みやぎ型管理運営方式」移行

決算等審査特別委員会

Question 環境局へ質問

近年、台風や豪雨災害、地震も起こり、災害が激甚化しています。東日本大震災において他の自治体から本市に災害廃棄物の処理でたくさんの職員の方がいらっしゃいました。職員や機材が減少し、また委託の方向で進んでいるということで、被災地に応援できる自治体も限られてきています。災害が発生した被災の現場においては、職員の皆さんも被災をされているわけで、災害発生時には通常業務に加えて、膨大な災害廃棄物の処理も行わなければならないため、通常の体制では処理しきれないことが想定されます。仙台市での災害廃棄物処理体制について伺います。

その他 廃棄物処理法第1条生活環境の保全及び公衆衛生の向上に関すること

Answer 廃棄物企画課長の答弁

地元の建設業協会、解体工事業協同組合、産業資源循環協会と協定を締結し、瓦礫の撤去や仮置き場の設置等に関して支援を受ける体制を整えています。国の災害廃棄物処理支援ネットワークや大都市清掃事業協議会等を通じ他の自治体から必要な人員や資機材等の確保を図る仕組みになっております。

Question 農業振興へ質問

地産地消について「食育の観点を根付かせておく必要がある。学校給食にはきちんとした仙台市の食材を使ってほしい」などという声が上がっております。決算年度である令和3年度の地産地消の取組み概要について伺います。

その他 経営継承、有害鳥獣対策、農業生産工程管理GAPの普及促進

Answer 農林部参事兼農政企画課長の答弁

消費拡大に向けた取組みやSNSを活用した情報発信など農業の魅力を伝えながら経営継承についても新規就農希望者とのマッチングなどの支援を行います。

仙台市議会議員
鈴木すみえ事務所

 @sumie_suzukick

〒984-0057 仙台市若林区三百人町96-2
TEL.022-797-0331 / FAX.022-797-0332

実際の質疑・答弁の様子は
市議会ホームページ(録画)でご覧になれます。

